

授業科目名：メディカル・プロフェッショナリズムⅡ

1. 教育目標（GIO）：

医療制度・医療政策の基礎と、それらを理解するうえで必要な経営学・経済学の基本を理解する。

2. 講義予定

回	月・日	曜日	時限	講実	授業タイトル	担当者
1	2014/4/17	木	3	演習	どんな医師を目指すか(グループ検討)	池上直己
2	2014/4/17	木	4	演習	どんな医師を目指すか(グループ発表)	池上直己
3	2014/4/24	木	3	講義	医療における需要と供給	山田武(非常勤)
4	2014/4/24	木	4	講義	医師の行動とインセンティブ	山田武(非常勤)
5	2014/4/30	水	3	講義	患者と医師の情報ギャップ	山田武(非常勤)
6	2014/4/30	水	4	講義	社会保障としての医療	山田武(非常勤)
7	2014/5/7	水	3	講義	医療におけるリーダーシップ	大藪毅(兼任)
8	2014/5/7	水	4	講義	医療におけるチームワーク	大藪毅(兼任)
9	2014/5/15	木	3	演習	グループ検討(ケースメソッド)	大藪毅(兼任)
10	2014/5/15	木	4	演習	グループ発表(ケースメソッド)	大藪毅(兼任)
11	2014/5/29	木	3	演習	国際保健(グループ検討)	神馬征峰(学外)
12	2014/5/29	木	4	演習	国際保健(グループ発表)	神馬征峰(学外)

●授業場所：新教育研究棟 4 階講堂

3. 講義・演習の内容

第1、2回 4月17日（木）第3、4時限：「どんな医師を目指すか」（担当者：池上直己）

GIO：専門医と総合医の違いについて理解する。

SBO：（1）専門医と総合医それぞれの特徴とその違いについて説明できる。

第3回 4月24日（木）第3時限：「医療における需要と供給」（担当者：山田武）

GIO：需要と供給の考え方について理解する。

SBO：（1）需要と供給の考え方について説明できる。

第4回 4月24日（木）第4時限：「医師の行動とインセンティブ」（担当者：山田武）

GIO：ゲーム理論の考え方について理解する。

SBO：（1）ゲーム理論の考え方（囚人のジレンマ）について、高額な医療機器の導入と医療機関競争などを例として説明できる。

第5回 4月30日（水）第3時限：「患者と医師の情報ギャップ」（担当者：山田武）

GIO：医療における情報の非対称性について理解する。

SBO：（1）医療における情報の非対称性について、医療保険などを例として説明できる。

第6回4月30日（水）第4時限：「社会保障としての医療」（担当者：山田武）

G I O：所得再分配の考え方について理解する。

S B O：（1）高所得者から低所得者へ所得移転の考え方について説明できる。

S B O：（2）世代間の所得移転の考え方と少子高齢化社会における課題について説明できる。

第7回5月7日（水）第3時限：「医療におけるリーダーシップ」（担当者：大藪毅）

G I O：組織において“できる・優秀である”とはどういうことかについて理解する。

S B O：（1）現代の高度な組織における仕事と、そこで求められる能力の関係について説明できる。

S B O：（2）それをマネジメントするための人事管理の諸機能について説明できる。

第8回5月7日（水）第4時限：「医療におけるチームワーク」（担当者：大藪毅）

G I O：チームワークについて理解する。

S B O：（1）チームワークについて説明できる。

S B O：（2）医療におけるチームワークの重要性を説明できる。

第9、10回5月15日（木）第3、4時限：「グループ検討、発表（ケースメソッド）」（担当者：大藪毅）

G I O：キャリアの作り方について理解する。

S B O：（1）職業キャリアをどのように設計するか説明できる。

S B O：（2）実際のケースを元に、その基本的な考え方について説明できる。

第11、12回5月29日（木）第3、4時限：「国際保健」（担当者：神馬征峰）

G I O：開発途上国における国際保健医療活動の実際を理解し、わが国の医師が求められている役割、今日の国際保健が有する未解決の課題について学ぶ

S B O：（1）開発途上国の公衆衛生の現況について説明できる。

S B O：（2）開発途上国の公衆衛生上の課題と医師に求められる役割について説明できる。

#### 4. 参考書

「ベーシック医療問題」第4版、日経文庫1817、2010年（池上直己著）

「人材マネジメント入門」、日本経済新聞社、2004年（守島基博著）

#### 5. 評価方法

小テスト（講義中に実施する）、グループ討議への参加、グループ発表の内容